

令和3年度（2021年度） 聴覚障害者のコミュニケーション教室（事前申込み制）

今年度の「聴覚障害者コミュニケーション教室」は、オンライン（Zoom）受講 定員 80名 とオンラインの映像を三田会場で視聴して参加する会場参加 定員 30名、という2つの形式で開催します。受講ご希望の方は、裏面のお申込み方法等をご覧ください。

	日 時	テーマ	内 容	講 師	申込期間
1	9月25日（土） 13時30分～ 15時30分	人工内耳を上手に使いこなすには	人工内耳装用者が増え、両耳装用者も多く見受けられるようになった。人工内耳の調整は、病院で医師や言語聴覚士のもとで行う。人工内耳からの聞こえは本人にしかわからないため調整には本人の積極的な参加が必要になる。満足な聞こえが得られないことから、装用を諦めてしまったり、言語聴覚士との関係がうまく構築できずに我慢したりしまう人もいると聞く。人工内耳の聞こえの仕組みや、上手に使っていくにはどのようにしたら良いのかを学ぶ。	国際医療福祉大学三田病院 耳鼻咽喉科 言語聴覚士 久保田江里（くぼた えり）	9月2日（木） ～ 9月16日（木）
2	10月23日（土） 13時30分～ 15時30分	筆談が変わる「絵文字」の技術	携帯でおなじみの「絵文字」を筆談で伝えたいときに役立たせる技術など「絵文字」の効果的な活用方法について学ぶ。 絵文字を使った楽しく効率的なコミュニケーションの取り方など、日常におけるコミュニケーション力向上に役立つ知識を学ぶ。	株式会社ショーケース 取締役社長 永田 豊志（ながた とよし）	9月30日（木） ～ 10月14日（木）
3	11月27日（土） 13時30分～ 15時30分	読みやすい字幕とは？	ユニバーサル社会において、字幕の読みやすさは重要である。字幕付きのテレビ番組や映画、個人が作る動画配信にも字幕がつくことが増えた今、読みやすさの技術はどう進歩してきているのか。バリアフリー字幕はどのように変わってきたのか。 聴覚障害者の情報アクセスを保障するための字幕制作の最新の研究や技術の向上について学ぶ。	認定 NPO 法人 障害者放送通信 機構 事務局長 西田 浩文（にしだ ひろふみ）	11月4日（木） ～ 11月18日（木）
4	12月18日（土） 13時30分～ 15時30分	要約筆記の歴史と上手な利用方法を学ぶ	要約筆記の試みは1960年代に始まったが、全国的な普及は、1973年に開催された「全国難聴者組織推進単位地区研究協議会」発足の場で行われたのがきっかけだといわれている。共通のコミュニケーション手段を持たない中途失聴・難聴者は、それまで集団での話し合いが不可能だったが、これを機に要約筆記の普及が進んだ。要約筆記の歴史や通訳としての要約筆記の利用方法を学ぶ。	東京手話通訳等派遣センター コミュニケーション支援課 要約筆記者派遣グループ主任 佐藤久美子（さとう くみこ）	11月25日（木） ～ 12月9日（木）
5	1月22日（土） 13時30分～ 15時30分	聞こえているのにわからないAPD（聴覚情報処理障害）の理解と支援	音としては聞こえるのに、言葉として聞き取れない「聴覚情報処理障害」=APDと呼ばれる症状がある。そのため、耳だけで仕事の指示を理解するのが難しく、ミスが相次ぐため医療機関を受診するケースも多くある。症状があっても気づかず、仕事のミスが続いたり、人間関係に影響が出たりして初めて自覚する人が多いということもわかってきている。APDという障害について学ぶ。	国際医療福祉大学 成田保健医療 学部 言語聴覚学科 教授 小淵 千絵（おぶち ちえ）	12月30日（木） ～ 1月13日（木）
6	2月19日（土） 13時30分～ 15時30分	難聴と遺伝についての最新情報	iPS細胞を用いて遺伝性難聴の一つであるペンドレッド症候群の原因が明らかになり、新規治療法が発見されたと発表された。子供の頃に起こる難聴の場合、原因の半数は遺伝と考えられている。また、先天的な難聴の7割、4歳までに現れた難聴の5割は遺伝子の異常が原因と考えられている。遺伝と難聴についての基本的知識から、最新の研究、治療法等について学ぶ機会とする。	国立病院機構東京医療センター 臨床研究センター聴覚・平衡覚研 究部長 臨床遺伝センター長 松永 達雄（まつなが たつお）	1月27日（木） ～ 2月10日（木）

お申込み方法等は裏面に記載

お申し込み方法

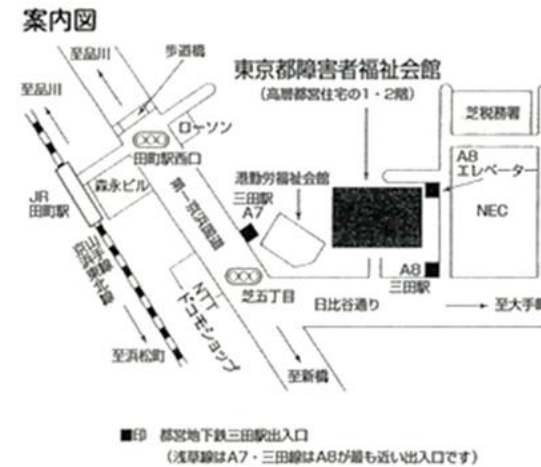
受講を希望される方は、希望受講形式 1、オンライン(Zoom) 又は、2、会場参加 のどちらかを明記のうえ、

1、オンライン (Zoom) 受講希望の方は、

- ①氏名
- ②メールアドレス

2、会場参加 (東京都障害者福祉会館 案内図右記) 参加希望の方は、

- ①氏名
- ②メールアドレス もしくは FAX 番号
- ③郵便番号
- ④住所



《東京都障害者福祉会館》
東京都港区芝5-18-2
JR田町駅 三田口(西口) 徒歩5分
都営浅草線 三田駅A7出口 徒歩1分
都営三田線 三田駅A8出口 徒歩1分

各回の申込期間内に以下の申込先へメール又はFAXでご連絡されるか、

特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会 のホームページ <https://www.tonancyo.org/> もしくは右記 QR コード よりお申込みください。

申込み確認後、受講受付メール (FAX 送信の方は受講受付 FAX) を事務局より送信いたします。

万が一、受付メールが届かない場合は、迷惑メールに振り分けられていないかをご確認のうえ、事務局までご連絡ください。

なお、オンライン (Zoom) 受講希望の方へは、各開講日の3日前までに 別途 Zoom の受講 URL をお送りします。



申込先 : 特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会 事務局
メールアドレス : info@tonancyo.org
FAX 番号 : 03-5919-2563

※定員を超えた時点で締切りとなります。

※会場参加の方は、感染防止対策として、入室の際はマスクの着用、検温、手指の消毒などのご協力をお願いします。

※受講後、簡単なアンケートをお願いする予定です。

※オンライン (Zoom) 受講の方の URL は、受講手続きをされた方のみにお送りします。他者に貸与しないでください。

※受講内容の無断録画、録音、画像の保存等は禁止します。

※Zoom の視聴環境は事前に各自でご確認をお願いします。

※新型コロナウイルス感染状況、台風等の悪天候、その他の事情により中止することがあります。

■主催 : 東京都教育委員会 (委託 特定非営利法人 東京都中途失聴・難聴者協会)

■対象 : 都内の聴覚障害者等 各回オンライン (Zoom) 80 名・会場参加 30 名

■受講料 : 無料

■問合せ先 (事業全般に関すること)

東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
〒163-8001 新宿区西新宿 2-8-1
電話 : 03-5320-6857
FAX : 03-5388-1734
メールアドレス : ml-sy-kyoyokoza@section.metro.tokyo.jp

■問合せ先 (申込みに関すること)

特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会
〒160-0022 新宿区新宿 2-15-25 カテリーナ御苑 202
電話 : 03-5919-2421
FAX : 03-5919-2563
メールアドレス : info@tonancyo.org